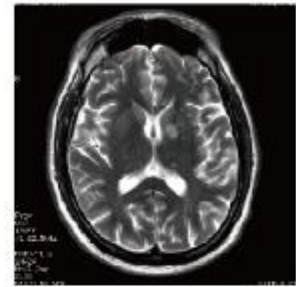
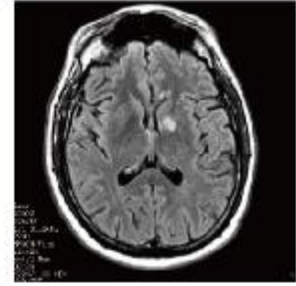




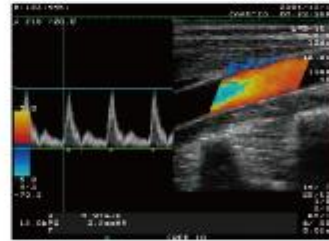
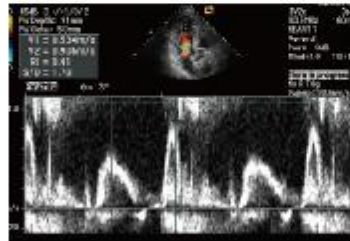
### ■ MRI検査

MRIとは磁気共鳴画像(Magnetic Resonance Imaging)の略で、磁気と電磁波を使って体の内部を画像化する検査方法です。全身に対応する装置ですが、特に頭部の病変に威力を発揮し、小さな脳梗塞や出血、動脈瘤などの異常が無いかを調べます。



### ■ 超音波検査

超音波検査とは別名「エコー検査」とも呼ばれます。超音波を体内にむけて発信すると、その中の臓器の形や組織の状態によって、超音波は様々な物理的変化を受けます。その変化したエコー(反射波)を受信し、画像化して診断するのが超音波検査です。



### ■ 心電図検査

心電図とは、心筋の電気的な活動の様子を体表面に装着した電極から検出し、波形として記録したものです。心臓の拍動リズムが乱れる「不整脈」や心筋の異常(狭心症や心筋梗塞)などがわかります

ホルター心電図は、小型の装置を身に付けたまま、日常生活を送って頂きその間の心電図を記録する装置です。また、記録したデータを解析する事により不整脈や心筋虚血の症状があるかなどが判ります。



## V、最後に

今後、高齢化が進み、ますます介護・介助が必要な患者さんが増えてくるなか、今以上に合併症対策に取り組み、少しでも長く元気で健やかに透析生活を送っていただけるように努力していきます。